

わが国の中期的(2020年)エネルギー戦略

主催：公益社団法人日本技術士会近畿本部
協賛：一般社団法人エネルギー・資源学会

エネルギー問題は原子力、再生可能エネルギーなど膨大な情報が流通していますが、わが国のエネルギー政策の方向性は、まだ明確ではありません。2020年のあり姿を求めて、技術、市場性、エネルギー政策、国際動向などを勘案し、産学官の第一線の取組状況から全体を俯瞰するセミナーを開催します。

記

日時 平成24年1月14日(土) 13:15~17:00(受付:12:45~)
場所 (財)大阪科学技術センター8F大ホール 電話06-6443-5324 大阪市西区靱本町1-8-4
地下鉄四ツ橋線本町駅、北西28番出口から徒歩で北へ約5分
定員 290名(先着順)
参加費 2,000円(日本技術士会会員、エネルギー資源学会及び学生は1,000円) 資料代を含む
終了後懇親会を開催します。参加費用は4000円

スケジュール

開会のご挨拶 日本技術士会副会長 清水 慧

基調講演(40分)

「エネルギーコンセプトの再構築」

植田 和弘氏 京都大学大学院経済学研究科教授 工学博士、経済学博士

パネルディスカッション

コーディネーター 植田 和弘氏

パネリスト(各20~25分)

1)「わが国のエネルギー政策の現状」

埴岡 公孝氏 近畿経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課長

2)「エネルギー産業の最新動向」

福江 一郎氏 三菱重工業株式会社特別顧問 前副社長

3)「今後のエネルギー需給の課題における天然ガスシステムの役割」

白木 一成氏 大阪ガス(株)エネルギー事業部計画部 環境・エネルギー政策担当部長

4)「エネルギー技術、政策にかかわる基礎データの検証報告」

安カ川 常孝氏 日本技術士会近畿本部環境研究会代表幹事、技術士(環境、建設、総技等)

ディスカッション(60分)

議論が発散しないように、申し込み時に質問などをお寄せ下さい。

閉会のご挨拶 日本技術士会近畿本部長 福岡 悟

申込先 ・日本技術士会近畿本部 TEL 06-6444-3722 FAX06-6444-3740

E-Mail: moushikomi@ipej-knk.jp

URL: <http://www.ipej-knk.jp/>

所属			氏名		
区分	技術士(会員 非会員)	連絡先	Tel	E-mail:	
	部門				
	エネルギー・資源学会会員	懇親会	参加 不参加		
	学生 その他				

パネリスト等のご紹介

基調講演

植田 和弘氏 京都大学大学院経済学研究科教授

香川県生まれ。京都大学工学部卒業、大阪大学院博士課程修了。工学博士、経済学博士、京都大学経済研究所助手、同大学経済学部助教授、教授を経て、1997年より同大学大学院経済学研究科教授。2002年より同地球環境学堂教授と両任。東アジア環境資源経済学会会長。持続可能な発展の環境経済政策や財政システムについて研究している。科学研究費特定領域研究「持続可能な発展の重層的環境ガバナンス」の領域研究代表者。著書に『環境経済学』、『廃棄物とリサイクルの経済学』、『中国の環境政策』（共編著）『国民のためのエネルギー原論』（共編著）など。現在、経済産業省の総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員



パネリスト

埴岡 公孝氏 近畿経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課長

1977年4月通商産業省入省、近畿経済産業局地域経済部技術課長、総務企画部調査課長を経て、2011年4月～資源エネルギー環境部エネルギー対策課長。

近畿地域における省エネ法・RPS法の執行、エネルギービジネスの振興（再生可能エネルギーの導入促進、定置型燃料電池ビジネスマッチング、蓄電池ビジネスセミナーなど）、CO₂排出抑制に向けた国内クレジット制度の普及促進、省エネビジネスの海外展開支援などを担当。



福江 一郎氏 三菱重工業株式会社 特別顧問

1971年九州大学大学院機械工学科修了、三菱重工業株式会社入社。2001年高砂製作所長、2002年取締役高砂製作所長、2005年取締役常務執行役員 原動機事業本部長、2008年取締役副社長執行役員を経て2011年6月より現職。

入社以来、原動機事業部門にてガスタービン・エンジニアとして活躍。原動機事業本部長時代には、海外パートナーとの協力を推し進めビジネスを世界的に拡大。副社長時代は社全体のエネルギー環境事業を統括。10月に『エネルギー維新「フクシマ」後の戦略をデザインする』（日刊工業新聞社）を執筆。



白木 一成氏 大阪ガス(株)エネルギー事業部計画部 環境・エネルギー政策担当部長

1983年大阪大学大学院修士課程終了(工学部産業機械工学科)、大阪ガス入社。業務用空調、コージェネの営業などを担当。1993年社団法人日本ガス協会に出向し、新技術開発、コージェネレーション関係の政策対応。1996年に帰社後、日本ガス協会と共に経済産業省関係の省エネルギー政策、新エネルギー政策、天然ガス普及政策および環境省の地球温暖化対策政策への対応業務に従事。またこれらに関する社内外への情報発信を担当し、現在に至る。



安カ川 常孝氏 日本技術士会近畿本部環境研究会代表幹事、(株)環境企画代表取締役 技術士(環境、建設、衛生、総技)

富山県生まれ。金沢大学工学部土木工学科卒。建設コンサルタント会社を経由して、1986年に(株)環境企画を設立し現在に至る。技術士業務は、土木構造物設計、廃棄物処理基本計画、廃棄物管理計画、土壌・地下水汚染調査・評価・修復技術指導、環境調査・環境影響評価指導、地すべり・軟弱地盤対策。

2003年から技術士会近畿本部環境研究会の代表幹事、また地球環境問題研究会の代表として活動。

